

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 21 年度	学位名	修士(公共政策)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 張 金龍
指導教員氏名 原田 信行			
報告書題目 株式市場と企業価値 (資本構成・株主構成と企業価値)			
報告書概要 <p>本研究では、資本構成と株主構成この二つの視点から着手し、日本製造業企業において、資本構成、株主構成と企業価値の関連性について考察した。</p> <p>企業は自身の経営状況と今後の成長によって、資金調達という行為を執らなければならない。負債と株式発行は重要な資金調達手段として、多くの企業に行われている。適切な資金調達は企業価値を最大化することができると思う。</p> <p>望ましい資本構成、いわゆる最適な資本構成は企業価値最大化にすることができる。ということで、企業にとって、最適な資本構成を求めることは企業財務戦略の重要な課題になる。そして、株式発行によって、様々な種類の株主が生じる。それらの株主らは種類と株式保有量によって、企業の経営管理や企業統治などに様々な影響を与えられる。ですから、株主構成も企業価値にある程度に影響していると考えられる。ということで、企業は株式発行を通じて資金調達する時、株主構成の状況にある程度に把握すべきだと思う。</p> <p>本研究では、上記で述べた資本構成と株主構成が企業価値へ影響について、製造業において、具体的な財務データを用いて実証分析を行った。その結果、2004年度から2008年度までの5年間において、高い有利子負債率が企業価値に正の影響を与えていることが分かった。そして、企業の株主構成について、大口株主比率及び外国法人株主比率と企業価値の間には線形関係をもっていない、高い金融機関株主比率は企業価値に対して負の影響を与えていることが分かった。</p>			
審査日 平成 22 年 2 月 3 日			
審査員	(大学名・職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Organizational Behavior	渡辺 真一郎
副査	筑波大学 准教授	Mater of Science in Financial Economics	高安 雄一
副査	筑波大学 准教授	博士(理学)	原田 信行